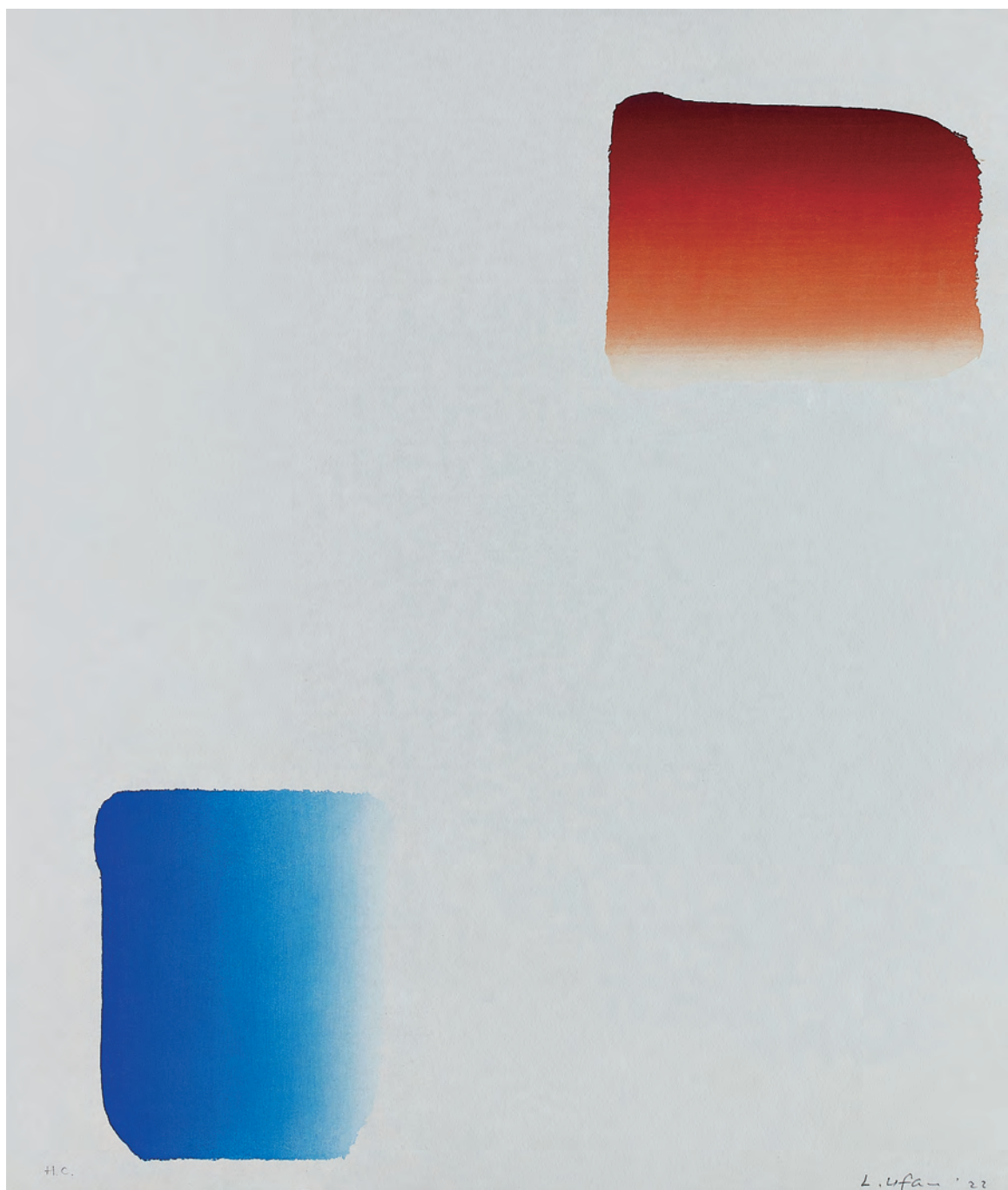


李禹煥

オリジナル木版画

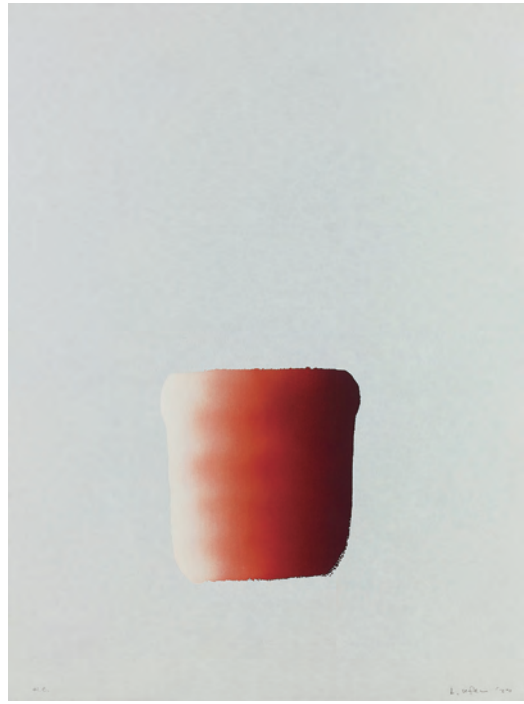
Dialogue



Dialogue 1



Dialogue2



Dialogue3



李禹煥 (リ・ウファン)

1936年 韓国慶尚南道に生まれる。ソウル大学校美術大学入学後、1956年来日。日本大学文学部で哲学を学ぶ。「もの派」を牽引した作家として広く知られている。1969年には論考「事物から存在へ」が美術出版社芸術評論に入選。主な著書に『出会いを求めて』(1971年)、『余白の芸術』(2000年)。2010年李禹煥美術館(香川県直島)が開館。2022年「李禹煥」(国立新美術館、兵庫県立美術館)開催。



写真: 稲葉 真

李禹煥 オリジナル木版画「Dialogue1」「Dialogue2」「Dialogue3」

部 数：各120部

画寸法：「Dialogue1」67.0×57.0cm 「Dialogue2」「Dialogue3」76.0×56.0cm

用 紙：越前生漉奉書(人間国宝 岩野市兵衛)

制作年：2022年

制 作：アダチ版画研究所(彫師 岸 千倉 / 摺師 岸 翔子)

監 修：(公財)アダチ伝統木版画技術保存財団
